

事務センターだより



第12号 H29.3.21

* * * 文責：センター長 永野

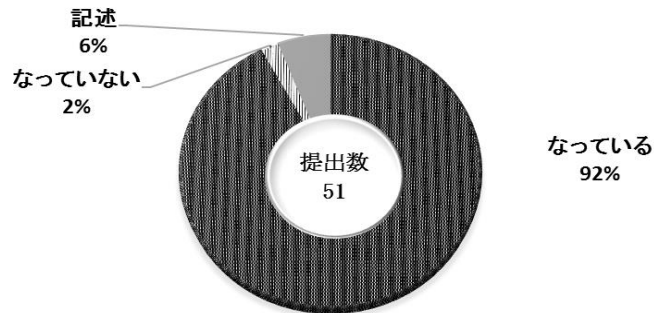
学校徴収金にかかる教職員アンケート集計結果より

教員が児童生徒と向き合う時間の確保に 効果あり！ 学級・教材費の処理には課題も

阿蘇市学校事務センターでは、平成29年2月27日～3月3日にかけて総合会計の保護者及び教職員の満足度向上による事務分野からの学校運営に寄与するためアンケートを実施しました。教職員の結果を一部報告します。

質問1

阿蘇市学校事務センターでは、教員が児童・生徒と向き合う時間を確保できる環境づくりを行うため、学校徴収金を総合会計として口座振替で徴収していますが、先生方の事務負担軽減になっていますか？

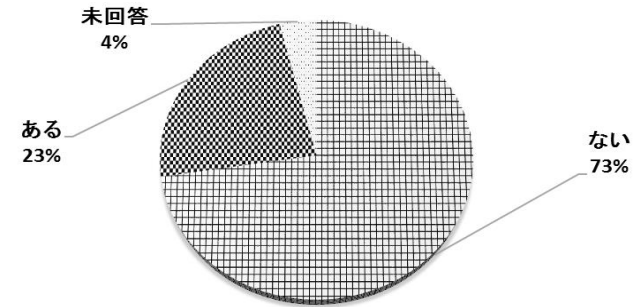


上記のとおり学校事務センターの目的の一つである教員の事務負担軽減に関する質問1には、90%以上が「なっている」と効果的にとらえています。具体的な記述には、「お金の受け渡しや管理等を考えると、とても助かっています」（9件）という意見とともに「逆に事務職員には大きな負担になっていると心配しています」（2件）と、私たちスタッフを心配して下さる有り難いご意見もいただきました。

また、「未納家庭には担任が連絡をとらなければならない時がある」という意見もありました。未納家庭への連絡は、連絡がとりづらいこともあり、ストレスが大きい業務です。担任からの連絡は、私たちよりも効果的な場合が大変多くありますので、ぜひ今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

質問2

学級費・教材費について何かお困りなことはありませんか？
(購入計画、注文、支払い、決算報告についてなど)



学級（学年）費等の処理に関する質問には、73%が「（問題）ない」との回答で概ね好評でした。しかし、記述式の回答には「すぐに欲しい物が買えない」「急な希望や変更に対応が難しい」「融通の利く対応をしてほしい」という意見もありました。

事務センターとしては、これらの意見を反映させた処理方法に変更することは、反面で計画的ではない不適正処理になりやすいという危惧があります。その用途については、説明責任があり、未納金や就学援助を必要とする家庭の状況から考慮して、今後も私費負担軽減の必要性は大いにあります。

安易に購入するのではなく、購入の必要性や妥当性を十分に考慮して計画的な執行にご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

また、質問3のその他のご意見・ご要望として、「毎年の支払データを蓄積していくことで毎年スムーズになると思います」とのご意見がありました。小学校の場合は、年度当初に年間を見通した計画を立てるのは難しいこともありますが、昨年度の決算報告や執行状況を参考に立案をお願いします。その他の年度当初明確に出来なかった部分は、予備費で対応する予定です。

執行状況や残金の確認も、会計処理状況を学期毎に周知したり、共有フォルダーに保存するなどの改善策を各学校で検討しています。

総合会計取り組みの目的

センターでは、これからも右記の目的に沿って業務を進めていきます。

アンケートのご協力有り難うございました。

現金管理上の
安全面確保

教員が子ども
たちと向き合う
時間の確保

教育費におけ
る保護者負担
軽減

裏面もご覧下さい。

事務センター業務のご紹介

阿蘇市学校事務センターでは、月1回の終日勤務日に研修時間を設けています。3月16日には、今年度最終回としてワークショップを行いました。『来年度の学校事務センターは、どうありたい？こうありたい！』というタイトルで平成29年度阿蘇市学校事務センターのキャッチコピーをみんなで考えてみました。



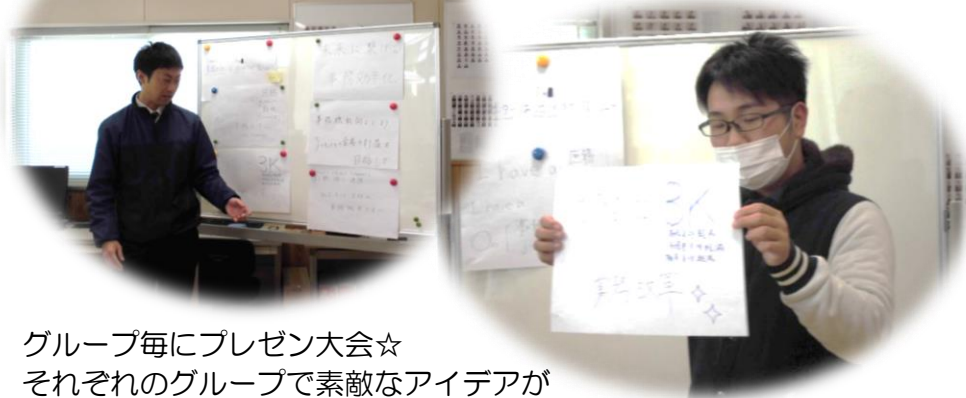
何がいいかな？

- 1 まずは、前回行った今年度の反省や第4回学校事務センター連絡会議で話題になった課題を振り返りながら、キャッチコピーのアイデアを1人3つずつ付せん紙に書いてみます。



これは、どうですか？

- 2 付せん紙を読み上げながら発表。2つのグループで考えています。



- 3 グループ毎にプレゼン大会☆
それぞれのグループで素敵なアイデアがたくさん出ました！

例えば・・・『事務センターは地味だが、役に立つ。』

(一応、逃げ恥をパロってます)

『I have a 庶務・・・ I have a 財務・・・ Ah 事務センター』(○○太郎!?)

今回の保護者アンケートでは、修学旅行費の振込について質問項目を設けました。(小学校のみ) その保護者様からのご意見には、「賛同はするが、向き合う時間の確保という理由は、少し分かりません」「教職員の負担をなくすのが目的であるようだ。その子どもたちに向き合う時間をとりたいとの気持ちは分かるが、果たして今以上に出来るのか不安。楽をしたいだけでは。」というご意見もありました。確かに修学旅行だけを考えたなら、直接的に考えにくいと思います。実態としては、**未納通知やお支払いのお願いに係る時間を少なくしたいという意向から生まれた発想**なのです。

そのような陰ならぬ苦労をもっとアピールしても良いのではないかと、NHKの「プロフェッショナル～仕事の流儀」みたいな動画を作成して、PTA総会・授業参観日にヒーローテーションで動画再生してみまじょうか？など面白いアイデアも浮かんできました。(HPに近日公開か!?(笑))
そんな、こんなで決定したキャッチコピーは・・・

『目指せ 3K(3軽)業務改革!!』

3軽＝(保護者経費負担軽減×教員負担軽減×事務職員負担軽減)
来年度も、阿蘇市学校事務センター 頑張ります！